

2023年3月31日

ポジティブ・インパクト・ファイナンスの融資契約締結について

当行は、2023年3月31日に株式会社レイメイ藤井と「ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、「PIF」という。）」の融資契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当行は今後もESG投融資の推進を通じて、地域のお客さまとともに、持続可能な社会づくりへ向けた取り組みを進めてまいります。

記

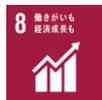
1. 融資概要

契約日	2023年3月31日
融資額	総額10億円
資金使途	新熊本本店建設資金
モニタリング機関	公益財団法人地方経済総合研究所
評価の対象	株式会社レイメイ藤井

2. 企業概要

企業名	株式会社レイメイ藤井
代表者	代表取締役 藤井 章生
所在地	熊本県熊本市上熊本1丁目2-6
設立年月日	昭和16年8月
事業内容	紙・文具・事務機器の卸売、製造販売

3. インパクト評価概要 ※詳細は「評価書」をご参照ください

マテリアリティ（重要課題）	対応する SDGs				
社会・環境の多様性を俯瞰した事業活動の展開					
事業活動による社会全体の「知的生産性向上」への貢献					
ダイバーシティ経営の推進					

4. 本P I Fの位置付けについて

本件で調達した資金は株式会社レイメイ藤井の新熊本本店の建設に充てられます。

新本店は1階がショールーム・同社の歴史を紹介するコーナーとオフィス機器を展示するコーナー、2階がオフィスフロアと応接間、3階が会議室、コールセンター、カフェ・休憩室、テラスなどの構成。外観は壁面の大半がガラス張りで、3階テラスには緑の植栽を配置、開放感のあるオフィスデザインになっています。

建物で消費する年間の一次エネルギー収支の効率化を最大限目指し、電源監視システム・雑用水系統の利用・自動調光照明器具の配置・屋内外の緑化など環境面に配慮するとともに、多様な働き方に対応する仕掛けとしてのABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）の考え方に基づいた同社が目指すオフィスの将来像を具体化したものとなっています。

【完成建物のイメージ図】

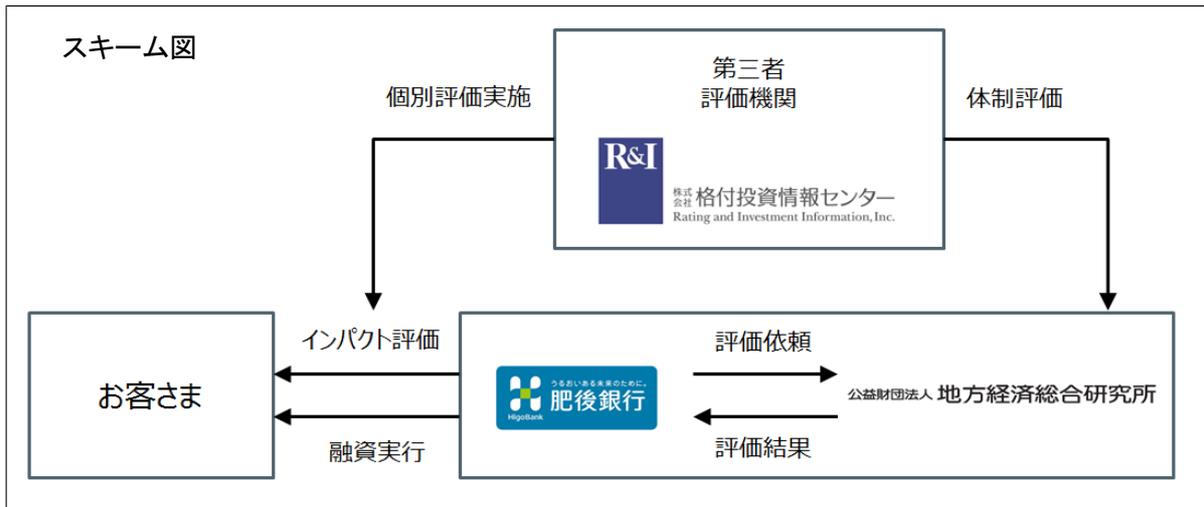


5. P I Fについて

P I Fは、企業活動が環境・社会・経済にあたる「インパクト」（ポジティブな影響およびネガティブな影響）を金融機関が分析・評価し、継続的な支援を行う取り組みです。

当行および公益財団法人地方経済総合研究所（以下、「地総研」という。）においてお客さまが抱える社会的インパクトを包括的かつ定量的に評価します。

なお、当行および地総研によるP I F評価のフレームワークは、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（以下、「R&I」という。）からポジティブ・インパクト金融原則への適合性についてのセカンドオピニオンを取得しております。



(参考) 地総研の評価書は、下記URLをご参照ください。

https://www.higobank.co.jp/upload/pif_20230331.pdf

(参考) R & I のセカンドオピニオンは、下記URLをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

(参考) 2021年12月24日付「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取り扱い開始について

<https://www.higobank.co.jp/showimage/pdf?fileNo=1452>

(参考) 当行の適合性に関するセカンドオピニオンは、下記URLをご参照ください。

https://www.r-i.co.jp/news_release_suf/2021/12/news_release_suf_20211224_jpn_01.pdf

《本件に関するお問い合わせ》
 肥後銀行 法人コンサルティング部
 担当：村崎
 電話 096-326-8602